

平成 30 年 4 月吉日

フードセーフティご担当者様

一般社団法人 日本パン技術研究所

所長 井上好文

「PCQI(予防コントロール適格者)セミナーのご案内」のご案内

謹啓

陽春の候、貴社におかれましてはご盛栄のこととお慶び申し上げます。

私共（一社）日本パン技術研究所は、現場重視の食品衛生管理の指導を行う第三者機関として、世界的に高い評価を得ている米国の AIB International (AIBI) と 2001 年にライセンス契約を結び、日本における「AIB フードセーフティ監査」を実施しています。同監査は米国を中心とし、世界各国の約 10,000 の食品関連事業所で利用されています。現場の徹底検査と従業員の教育を通じて、利用事業所のフードセーフティ文化の高度化をお手伝いすることが、AIB フードセーフティ監査の最大の特長です。日本でも毎年約 500 の食品関連事業所で利用されており、利用事業所ではクレームの顕著な減少、あるいは生産性の向上などの改善が進められています。

さて皆様ご存知のように、米国では過去 70 年間以上の中で最大と言っても過言ではない食品に関する法規制の改定が行われました。FSMA (Food Safety Modernization Act : 食品安全強化法) が 2016 年の 9 月から適用され、予防的管理を強化する積極的な食品衛生管理が義務化されています。FSMA は、適用事業所に対して「**PCQI(予防コントロール適格者)**」の資格を有するスタッフの配置を要求しています。AIBI では米国をはじめとする各国で PCQI セミナーを開催しており、受講者からは PCQI 資格が取得できるだけでなく、講習内容が実践的であるとの高い評価を得ています。

そこで、この度当研究所では、AIBI から本件に精通した講師を招聘し、4 日間の PCQI セミナーを開催いたします。本セミナーを受講することで、米国に製品を輸出されている事業所において必須である PCQI 資格が取得できます。また、米国に製品を輸出していない事業所におかれましても、食品衛生管理の責任者が HARPC (Hazard Analysis Risk-based Preventive Control) を含む最新の食品安全管理手法を把握するためのお役に立てると考えております。

当研究所が主催する PCQI セミナーは、その他のセミナーと比べて、現場における実効性を重要視しています。従来よりもさらに一歩進んだ予防的管理を確立し、食品安全管理のあるべき姿を実現するためのお手伝いを、本セミナーを通してできることを確信しております。貴重な機会である本セミナーのご利用をご検討くださいますよう、なにとぞよろしく願い申し上げます。

## PCQI (予防コントロール適格者 ; Preventive Control Qualified Individual) とは？

FSMA (食品安全強化法) の 103 条において、「ヒト向け食品に対する予防コントロール」 (Preventive Controls for Human Food, PCHF) が要求されています。PCQI とは、この予防コントロールを含む食品安全システムの構築と運用をおこなう責任者のことです。本セミナーのカリキュラムは、FDA・大学・業界団体が参加して設立された FSPCA (The Food Safety Preventive Controls Alliance) によって策定されたものです。PCQI 資格を取得するためには、本セミナーのように FDA によって承認されたカリキュラムを修了するか、もしくは同等の管理スキルを実務経験によって身に付ける必要があります。

### 「PCQI (予防コントロール適格者) セミナー」 開催要綱

開催日時 : 2018 年 8 月 27 日 (月) ~ 8 月 30 日 (木)

1 日目 9:00 ~ (受付 8:30 ~)

2・3・4 日目 9:00 ~ 17:00

時間はおおよその目安です。

費用 : 会員企業 129,600 円 (税込み)

非会員企業 140,400 円 (税込み)

テキスト・昼食・証書発行込み

定員 : 40 人



Earl Arnold 氏



Ai Ling Cheng 氏

5 月 1 日より、弊所ホームページにて受付を開始いたします。

[http://www.foodsafety.jp/2016\\_new\\_hp/JIB\\_AIB\\_top.html](http://www.foodsafety.jp/2016_new_hp/JIB_AIB_top.html)

定員になり次第、募集を締め切らせていただきます。

本セミナーは 2 人の講師が担当致します。Earl Arnold 氏は、米軍の食品安全管理者を長年務めた後 AIBI に加わり、フードディフェンスおよび FSMA (食品安全強化法) の責任者として世界中で活躍しています。また、日本でも既に横田ベースで PCQI セミナーを実施しています。また、もう一人の講師である Cheng Ai Ling 氏は豊富な経験を持つフードセーフティのプロフェッショナルです。日本、韓国、台湾、香港を含むアジアを中心とした 15 カ国において、ベーカリーや飲料をはじめとするさまざまな業種の検査やコンサルタントの経験を持ちます。両講師とも食品衛生管理の改善指導に強い情熱と実績を持つ講師ですので、本セミナーは PCQI 資格の取得と同時に、皆様の食品安全プログラムのさらなる改善にお役に立てると確信しております。

本セミナーの概要を添付資料に記載しましたので、あわせてご確認ください。

ご不明な点等ございましたら、下記連絡先まで、ご遠慮なくお知らせください。

謹白

(一社) 日本パン技術研究所 フードセーフティ部

PCQI セミナー担当窓口

Tel : 03-5659-5081 Mail : [foodsafety@jibt.com](mailto:foodsafety@jibt.com)